

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
重 点 的 取 組 3 生活基盤施設を計画的につくり、長持ちさせる

担当課名	建設部 下水道建設課
予算科目	会計 33 公共下水道事業特別会計
	款 02 事業費
	項 01 事業費
	目 01 公共下水道事業

事業名	公共下水道整備事業	事業開始年度	昭和 60 年度
	公共下水道事業計画区域の整備（効率的な下水道整備、大規模団地の公共下水道への編入）	根拠法令 条例 個別計画等	下水道法、廿日市市下水道条例、公共下水道中期経営計画、社会資本整備計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市街化区域内市民	安心で快適な暮らしを支えるため、生活基盤施設である下水道を計画的に整備し、下水道の利用できる、快適な生活基盤整備を進める。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	国・県・下水道事業団	地域の状況把握や市民の要望把握をしたうえで、効率的な下水道計画の策定および事業実施

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）

《事業の概要》

・ 下水管整備工事（污水・雨水）

《廿日市》 整備面積 污水21.9ha 雨水0.6ha 整備延長 污水4.5km 雨水0.3km

《佐伯》 污水整備面積 1.8ha 延長 0.9km

《大野》 整備面積 污水12.5ha 雨水0.4ha 整備延長 污水3.2km 雨水0.2km

・ 基本・詳細設計委託 現地状況の調査や施工方法の決定、実施設計図書の作成などを行った。

・ 事業費関連

【歳入】

社会資本整備総合交付金

774,460,000 円

公共下水道受益者負担金等

53,078,852 円

下水道事業債

866,200,000 円

その他（雇用保険料・消費税還付金）

12,430,473 円

過疎対策事業債

5,700,000 円※一般会計繰出金

【歳出】

(単位：円)

地区	事業費計	業務委託料	工事請負費	補償費	建設負担金	事務費
廿日市地区	907,913,363	92,056,247	794,023,400	18,489,375		3,344,341
佐伯地区	134,312,040	51,375,600	82,936,440			
吉和地区						
大野地区	660,574,040	19,261,800	621,273,120	17,783,000	2,256,120	
宮島地区	23,000,000	23,000,000				

コスト情報（円）

項 目	平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越	
直接事業費 A	1,777,957,805	1,725,799,443	518,187,472	40,500,000	
財源内訳	国庫支出金	771,600,000	774,460,000	259,960,000	19,500,000
	県支出金				
	借入金（市債）	951,600,000	866,200,000	258,000,000	20,900,000
	その他(使用料など)	32,501,318	71,209,325		
	市（市税など）	22,256,487	13,930,118	227,472	100,000
人件費（按分）B	9.00 人 76,374,000	9.00 人 77,166,000			
総事業費（A+B）	1,854,331,805	1,802,965,443			
単位 ト換 算	① 人口（4月1日現在）	117,680 人			117,182 人
	① 市民1人当たり	15,757			15,386
	②				

到達目標

活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H26実績値	H27目標値	備考
活動						
成果						
整備面積	ha	43.6	181.8	36.1	13.2	
人口普及率	%	41.8	50.5	42.6	43.0	